

キラット さん



子ども達に謙虚さと自信を

十二所空手道教室

奈良政巳さん(道目木)

毎週5日間、十二所公民館と上川沿公民館で行われる「十二所空手道教室」の稽古には、幼稚園児から大人まで39人の会員が集う。「よろしくお願いします」の大きな声で稽古場に入ります。

この教室の指導者として活躍している奈良さん。その指導方針は礼儀・努力・謙虚。「どんな子どもでも可能性を持っています。子どもの素直さが大好き」なのだそう。

稽古場では、幼い子どもといえども甘えた様子はありませぬ。奈良さんの指導のもと、準備体操・形・組み手の稽古がキビキビと進められ、終始緊張感がただよいます。この厳しい稽古が全国大会で多くの入賞者を出すという結果に

なっており、奈良さんの空手との出会いは高校時代。以来空手に魅せられ、45歳の時には東京で長期研修を受け、空手道の指導者資格を取得しました。「適切な指導をするためには会員以上の努力が必要」と教室が終わった後も、毎日自宅で稽古を続けています。

「空手を通して健やかな子、思いやりのある子を育てたい」と語る奈良さんのもと、今日も稽古場に「エイッ、エイッ」の元気な声が響きわたります。

十二所空手道教室公開稽古会
とき 11月23日(土) 10時
ところ 上川沿公民館(池内)
見学自由ですので、多くのかたの参加をお待ちしています。

私の本棚

中央図書館だより

中央図書館 ☎42-2525

開館時間・9時30分～17時15分

11月の休館日・3日、4日、10日～23日、28日

10日～23日は図書館情報システム入力作業のため休館します。

11月のテーマ図書・『パソコン』

大館親子読書会・1日(毎月第1金曜日)10時30分～

司書のおすすめ

『パーク・ライフ』

吉田 修一著・文芸春秋



日比谷線の中で、間違っって話しかけた見知らぬ女性。知り合いのふりをしてくれた彼女は同じ駅で降りた…。東京の日比谷公園を舞台に、男と女の「今」をリアルに描く。第127回芥川賞受賞作。

	図 書 名	著 者
新 着	独習 江戸時代の古文書	北原進
	菅江真澄の旅と日記	内田武志
	日本のパブル	衣川恵
	定年&リストラ110番	河合和
	市町村合併のそこが知りたかった	高島茂樹
	きれいにつつむ	長谷良
	北朝鮮という悪魔	青山健熙
	臍臓の病気	小泉勝
	動物の赤ちゃんを育てる	亀井一成
	図解雑学 原子力	竹田敏一
一 般 書	宮大工 千年の「手と技」	松浦昭次
	マイセン磁器	橋田正信
	見てわかる 小論文短時間攻略法	前田進
	水の恋	池永陽
	旅にしあれば	吉住侑子
	ラッシュライフ	伊坂幸太郎
	半落ち	横山秀夫
	首鳴り姫	岡崎祥久
	西日の町	湯本香樹実
	命の遺伝子	高嶋哲夫
新 着 児 童 書	はれときどきたこ	矢玉四郎
	うさぎちゃんつきへいく	せなけいこ
	ぞうくんとりすちゃん	藤子・F・不二雄
	つくってあそぼう人形劇	河口峰子
	つんつくせんせいとふしぎなりんご	たかどのほうこ
ぎゅうぎゅうかぞく	ねじめ正一	